

こんにちは!!

市長です

Vol.67

「笑顔」

5月8日に、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、季節性インフルエンザなどと同じ分類に変わりました。まだ感染が終息したわけではありませんが、さまざまイベントや会議、懇親会などがコロナ禍前と変わらず開催されるようになりました。私も多くの行事に



▶約4年ぶりに実施した
交通安全の一斉街頭指導

何わせていただきませんが、「4年ぶりに…」があいさつの決まり文句になっています。

一口に4年といっても、誰にとっても辛く、長い我慢の日々でした。「外出を控えてください」「人との距離をとってください」そんな中で、地域の集まりも仲間との交流も断念せざるを得ず、「もうこのまま行事や会合が再開されないのでは」と懸念していました。コロナ禍の中でも実施した行事がありました。感染に配慮しながらの開催でした。

一番心配だったのは、顔を合わせる機会が減ること、人と人との間に「心の距離が生まれてしまうこと」でした。

しかし、コロナ禍を経て行われている行事では、皆で困難を乗り越え、当たり前の人とつながれる素晴らしさを再確認できる気持ちが入り込められ、以前よりも絆が深まっているように感じます。久しぶりに見えるマスク越しではない笑顔が、一段とまぶしく見えます。

私も皆さんの笑顔に会いに、多くの行事や催しに伺いたいと思います。